

平成 27 年 3 月 27 日

各 位

会社名 株式会社ジェイホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 澤畑輝彦  
(JASDAQ・コード 2721)  
問合せ先 取締役 高木 宏  
連絡先 03-6430-3461

## 財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第 24 条の4の4第1項に基づき、平成 27 年 3 月 31 日に関東財務局に提出を予定しております平成 26 年 12 月期の内部統制報告書に、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載致しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、下記に記載した財務報告に係る内部統制の不備は、財務報告に重要な影響を及ぼす可能性が高く、開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。したがって、当連結会計年度末日時点において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効でないと判断いたしました。

#### 記

当社は、下記の項目に起因して、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表及び財務諸表(以下、連結財務諸表等という。)を作成するための決算・財務報告プロセスに係る内部統制の整備及び運用が不十分であったため、当連結会計年度の連結財務諸表等に関連して、監査人より次の指摘を受けました。

- ・主として経理部門の人員不足により、監査において、多数の指摘が発生したこと。
- ・連結財務諸表等の表示に関して社内のチェックが不十分であったため、前連結会計年度の有価証券報告書及び当連結会計年度の第 3 四半期報告書の訂正が発生したこと。

当社は、外部の専門家に依頼することで決算処理を適切に遂行する体制は整えておりましたが、上記監査人の指摘が当連結会計年度末日までに是正されなかったこと、かつ、これらが財務報告に与える重要性が高いものと判断し、「開示すべき重要な不備」と判断しました。

尚、第3四半期報告書の訂正の件につきましては、販売費及び一般管理費につき 18,937 千円増加、営業外費用につき 3,572 千円減少であった事実を受け、結果、当期純損益が 15,365 千円マイナスに影響する旨の訂正報告を、3月31日付で関東財務局に提出させて頂く予定であります。

### 2. 事業年度末日までに是正できなかった理由

当連結会計年度の末日までに是正されなかった理由は、管理部員の退職があったことや勤続年数が短いことにより、決算処理を適切に遂行するための能力及び経験を有した社内の人材の補充を行うことができず、財務報告の体制

を構築することができなかつたためであります。

### 3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社は、財務報告に係る内部統制の整備及び運用の重要性を認識しており、適切な経理、決算業務のために必要かつ十分な知識を有した人材を採用する予定としており、翌連結会計年度においては、適切な内部統制を整備し運用する方針であります。

### 4. 連結財務諸表等に与える影響

監査人より指摘を受けた必要な修正はすべて連結財務諸表等に反映しており、これによる財務諸表監査に及ぼす影響はありません。

### 5. 財務諸表の監査報告における監査報告

無限定適正意見を頂く予定です。

以上